

2023 年度 大阪公立大学「防災士養成講座」募集案内

阪神・淡路大震災や東日本大震災の経験から、私たちは、大災害が起こった時には、甚大な被害の生じることを経験しました。このような大災害に対して適切に備えを行い、大災害が生じた時に迅速に人命救助を行うには、私たち自身が、災害や防災に関する知識や技能を身につけておく必要があります。

特定非営利活動法人日本防災士機構は、災害や防災に関する知識や技能を有する人を、「防災士」として認証する制度を 2003 年に開始し、社会の様々な場での減災と社会の防災力向上を目指しています。2022 年 3 月末の時点で、全国で 228,804 人、大阪府で 9,071 人が防災士としての認証を受けています。

大阪公立大学 都市科学・防災研究センター(2021 年度までは大阪市立大学都市防災教育研究センター)は、大学で実施される所定の授業を受講された地域住民の方や行政職員が防災士としての認証を受けられるよう、日本防災士機構に防災士養成研修機関として認定されています。

以下の要領で 2023 年度の「防災士養成講座」の参加者を募集します。希望される方は、下記の要領をご理解の上、お申し込みください。

なお、本講座は大阪市および堺市との協定並びに大阪府の協力により、人材育成の取り組みとして実施します。

【対象者】

以下の要件を満たす方を対象者とします。

- (1)大阪市に在住・在勤で、当該地域で意欲的に防災活動に取り組み、防災リーダーとしての活躍が見込める方
- (2)個人情報開示に了解して頂ける方(以下の防災士機構からのお知らせをご参照ください)

“防災士は「自助」「共助」「協働」を原則としてかつ、「公助」との連携充実に努める”と定めております。従って、災害時はもとより平常においても行政機関と協働して活動することが重要な役割となります。日本防災士機構は、政府省庁および自治体・消防等の公的機関等から要請がある場合に限定して、個人情報の秘匿義務を条件に防災士の氏名等を通知することが出来ることとしておりますので、防災士の資格取得希望者は、あらかじめ公的機関等への個人情報開示についてご了承を頂きます。
- (3)費用 22,000 円(防災士教本 4,000 円、受講料 10,000 円、防災士資格取得試験受験料 3,000 円、防災士認証登録料 5,000 円)を負担可能な方
- (4)メールでの連絡が可能な方(※大学との連絡はメールのみの対応となります。メールには添付ファイルがある場合もあります。)

【防災士養成講座の流れ】

- (1)裏面の申し込みフォームより期間内(2 月 13 日から 3 月 26 日まで)に申し込む。
- (2)「説明会・ワークショップ」(6/6、6/10 のいずれか 1 日)に参加する。
- (3)受講料と防災士教本代金(計 14,000 円)を銀行振込にて納入する。
- (4)大阪公立大学で 2023 年度に開催される「防災士養成講座」(7/8,9(A 日程)もしくは 7/29,30(B 日程)のいずれか連続した 2 日間)を受講する。受講により、防災士資格取得試験の受験資格が得られます。
- (5)防災士資格取得試験(10 月 15 日)に出願・受験する。受験料 3,000 円が必要です。
- (6)救急救命講習(後述)を受講し、防災士資格取得試験に合格後、防災士資格認証登録申請を行います。防災士認証登録料 5,000 円と顔写真が必要になります。

【防災士養成講座について】 会場:大阪公立大学杉本キャンパス 法学部棟 3階教室

<説明会・ワークショップ>

- ① 6月6日(火)19:00-20:30 ② 6月10日(土)10:30-12:00 ※いずれかに必ず参加して下さい

<講座>

【A日程】7月8日(土)、7月9日(日) 【B日程】7月29日(土)、7月30日(日)

時間割および授業内容					
講座 1日目 (土曜日)	9:00 ~ 10:00	地震・津波による災害	講座 2日目 (日曜日)	9:00 ~ 10:00	行政の災害対策と危機管理
	10:10 ~ 11:10	気象災害・風水害		10:10 ~ 11:10	行政の災害救助・応急対策
	11:20 ~ 12:20	被害想定・ハザードマップと避難		11:20 ~ 12:20	災害ボランティア活動
	13:20 ~ 14:20	土砂災害		13:20 ~ 14:20	地震・津波への備え
	14:30 ~ 15:30	災害情報の活用と発信		14:30 ~ 15:30	自主防災活動と地区防災計画
	15:40 ~ 16:40	災害医療とこころのケア		15:40 ~ 16:40	防災士に期待される活動

※A日程(7/8,9)・B日程(7/29,30)は同内容です。いずれかの日程で受講してください。

※A日程とB日程を組み合わせての受講は原則としてできません。

授業の講目は「防災士教本」の講目と対応しています。授業は、「防災士教本」に掲載の25講目(うち補講4講目)のうち、12講目について行います。残りの13講目については、受講者が履修確認のレポート課題を行うことで代替します。※12講目受講と課題提出が受験資格取得必須条件です。

【救急救命講習】

防災士資格を得るには、救急救命講習を受講する必要があります。

※ 救急救命講習は、消防署が実施する「普通救命講習IまたはII」、「上級救命講習」、「応急手当普及員講習」、自治体が実施する「普通救命講習」、日本赤十字社が実施する「救急法基礎講習」、「救急法救急員養成講習」などが認定対象となります

※ 受講済みの場合は、受講日が資格登録申請日より5年以内の場合のみ有効となります。

【防災士資格取得試験】

試験日:10月15日(日)11:00-12:00 会場:大阪公立大学杉本キャンパス

試験時間 50分(3択式 30問中 24問以上の正解で合格)

【申し込み方法】

2月13日(月)から3月26日(日)24時 までの間に申し込みフォーム

(<https://forms.gle/t9zL6QqR5mTjc3w37>)からお申し込みください。

※応募者多数の場合は、抽選とさせていただきますことをご了承ください。

【お問い合わせ先】 大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 都市防災部門事務局

Mail:gr-urec-bousaishi@omu.ac.jp

申込フォーム

